陶器製防災平板瓦 スーパートライ110タイプ3 屋根材名称 図面番号: 大棟(F1/F2冠瓦・乾式) 図面名称 F形3-硬18-大-1 100 【屋根部位】 4. 5 大棟 棟際下地詳細(縮尺:1/10) フィングの張り方 250 250 パッキン付ステンレスねじ75mm 1本/瓦1枚 - F1冠瓦又はF2冠瓦※1 | 桟一枚瓦の場合はハイパーアーム除去 ステンレスコーススレッドねじ51mm 1本/桟瓦1枚 ステンレスコーススレッドねじ32mm (棟下地材固定用) スーパートライF3桟瓦 桟切断瓦の場合はドリルにて釘穴あけ 棟下地材:垂木42×42(防腐処理材) 又はPS樹脂瓦桟H40×W30※2 - EPDMシーラー25×20※3 防水テープ240×18m又はフリーエアーロール※3 リブ付BK棟金具40 600mmピッチ又は910mmピッチ※4-| F 1 冠瓦 | F 2 冠瓦 | 切妻 | 4 0 ~ 6 0 | 3 0 ~ 4 0 | 6 0 40~50 ステンレスコーススレッドねじ51mm 30 1本/桟瓦1枚 スーパートライF3桟瓦 ルーフィング重ね機芯より250mm以上 垂木 C-100×50×20×2.3 ステンレスコーススレッドねじ32mm (棟金具固定用) 片足1本固定(2本) ステンレスコーススレッドねじ32mm(桟木固定用)455mmピッチ 桟木15×30 (防腐処理材) 縦桟 (水抜き機能が桟木、ルーフィングにある場合は必要なし) - 改質アスファルトルーフィング - 硬質木片セメント板 厚み18mm 備考:この図はルーフィングより上の屋根材の納まり例です。屋根構造及び屋根下地材の施工方法を示すものではありません。 ※1図はF1冠瓦を示しています。※2図は垂木42×42(防腐処理材)を示しています。※3図は防水テープ240×18mを示しています。フリーエアー ロールを使用する場合はEPDMシーラー25×20は必要ありません。※4 600mmピッチを推奨します。 作成年月日: 2022年 2月 1日 株式会社 鶴 弥 縮尺:1/5 第 1 版 Tsuruya